

写真付き立哨パトロール情報

【目次】

1. 目次
2. 大和町
3. 小倉東
4. 小池台
5. 大谷Ⅱ
6. 大谷Ⅰ
7. セントレ

【大和町】

BOX 大和町公民館 玄関横



●立哨時の注意事項

【朝】

A班： 歩行者信号や横断歩道はありますが、右左折等で進入してくる車や通学・通勤の自転車に注意し、旗を使用しての児童の横断補助・見守りをお願いします。

B班： 大きな道路に面しており、車だけでなく、通学・通勤の自転車も多く通る場所です。

「Hair.Shizen」と「ID HOUSE」の間の道路には横断歩道や信号がなく、大通りからの抜け道としてもよく使用されていますので急いで進入する車にも注意し、旗を使用しての横断補助が特に必要です。

【昼】

A班： ① 「80 Dogs」裏側の道路（★1）や「小倉バス停交差点」（★2）での横断補助をお願いします。

★1は歩行者信号や横断歩道がないため、旗を使用した横断補助が特に必要です。

（B班の方が最初の児童と「宝町交差点」へ移動するまでの間は、★1・★2を分担して立哨します。）

② パトロール時間内の最後と思われる児童が来たら、一緒に「宝町交差点」まで進み、先に到着しているB班の方と横断歩道の両サイドに立つ等協力し、横断補助・見守りをお願いします。

B班： ① 「80 Dogs」でA班の方と落ち合い、★1・★2を分担して横断補助等の立哨を行います。

★1は歩行者信号や横断歩道がないため、旗を使用した横断補助が特に必要です。

② 最初の児童が来たら一緒に「宝町交差点」まで移動し、横断補助・見守りをお願いします。

後からA班の方が合流しますので、横断歩道の両サイドに立つ等協力しての立哨をお願いします。

【小倉東】

BOX 小倉東公民館 裏手（防災倉庫 左手通路奥）



通路場所



●立哨時の注意事項

【朝】

サンハイツ3棟横の横断歩道の両サイドに1名ずつ立ちます。

横断歩道から出ないようにし、旗を持った手を伸ばして横断の補助を行ってください。

【昼】

A班： 白水歯科横の横断歩道に立ちます。

こちらに帰ってくる児童が少ないため、誰もいない時は白石フルーツの角に立ち、サンハイツ方向から帰ってくる児童を迎えてください。

B班： サンハイツ3棟横の横断歩道に立ちます。

横断歩道から出ないようにし、旗を持った手を伸ばして横断の補助を行ってください。

※どちらの班も、横断歩道から出ないようにし、旗を持った手を伸ばして横断の補助を行ってください。

【小池台】

BOX 大谷公民館 駐車場側テラス



立哨地点



●立哨時の注意事項

【朝】

小倉東方面から来る児童においては、信号がないため車に注意しながら横断の補助を行ってください。

【昼】

小倉東方面へ帰る児童においては、信号がないため車に注意しながら横断の補助を行ってください。

【大谷Ⅱ】

BOX 大谷公民館内カウンター



●立哨時の注意事項

A班： 大谷公民館の前の横断歩道を渡ることは危険ですので、下校時には渡らないように見守りをお願いします。

B班： 大谷交差点へは立たずに、鈴木オート前を中心とした見守りをお願いします。

ホワイトコーポへの横断・鈴木オート前の車の出入り・鈴木オート前の白線のはみ出し…等、危険と判断した場所へ移動をしながら、見守りをお願いします。

※どちらの班も、状況に応じて臨機応変な対応をお願いします。

【大谷 I】

BOX 大谷小学校 プール横 資源倉庫内

資源倉庫



立哨地点 昼A班

朝・昼B班



●立哨時の注意事項

【朝】

大和町方面から登校する児童は押しボタン式横断歩道を渡りますので、横断歩道の両サイドへ1名ずつ立ち、旗を使用し横断補助やボタンを押す際に車道へはみ出さないよう声かけ・見守りをお願いします。

また、ジョイフル方面から登校する児童においては信号や横断歩道がないため、旗使用の横断補助が特に必要です。

【昼】

A班： 横断する児童がいないか声をかける等、確認しながら立哨してください。

車や自転車が多く通る・カーブからすぐの場所・歩道が片側のみ等の心配もありますので、旗を使用しての横断補助・横断後の見守りをお願いします。

B班： 大和町方面へ下校する児童は押しボタン式横断歩道を渡りますので、旗を使用しての横断補助・見守りをお願いします。

また、横断歩道を渡らず、信号手前で下校する児童もいます。

ジョイフル方面へ向かう児童においては信号や横断歩道がないため、旗使用の横断補助が特に必要です。

【セントレ】

立哨地点



●立哨時の注意事項

【朝】

セントレ側横断歩道・鈴木オート側横断歩道を2人で分担して横断補助・見守りをお願いします。

【昼】

はじめは、鈴木オート側歩道に立ちます。

下校してきた児童と一緒に1つ目の横断歩道を渡り、2つ目の横断歩道でも横断補助・見守りをお願いします。
